

この取扱説明書は、大切に保管してください。



MOTO SMART MONITOR

— モトスマートモニター 取扱説明書 —



取り付けやペアリング方法
など動画で確認できます

株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805
<https://www.daytona.co.jp>

お客様相談窓口 ☎0120-60-4955
デイトナ商品についてのご質問・ご意見を受け付けております。

DAYTONA®











ご使用上の注意事項

- ・取り付ける前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。
- ・この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
- ・この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。





ご使用前に必ずご確認ください

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用したことによる事故や損害につきましては、当社は一切の責任を負いません。※商品の保証修理につきましては35ページの保証規定にのっとり対応させていただきます。保証対象や適用の除外など、あらかじめご確認ください。

安全上のご注意

 警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。	 注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。
 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 表記の禁止行為を告げるものです。	表記の禁止行為を告げるものです。
 禁止	●雷鳴が聞こえた場合、ただちに使用を中止し、安全な場所へ避難してください。落雷や感電に見舞われることがあります。●指定の電圧以外で使用しないでください。高い電圧が加えられることによって過大な電流が流れ、発熱、発火の原因となります。●電子レンジや高圧容器などに入れないでください。急に加熱されたり、密封状態が壊れたりして、発熱、破裂、発火の原因となります。●航空機内・空港敷地内・中継局周辺・病院内では絶対に使用しないでください。電源も入れないでください。運行の安全・無線局の運用や放送受信に支障をきたしたり、医療機器が故障・誤動作する原因となります。●病院等の医療機関では電源を切ってください。医療向け計測器・心臓ペースメーカー等の近くでは使用しないでください。医療機器へ悪影響を及ぼす恐れがあります。	 表記の禁止行為を告げるものです。	●水がかかる場所への放置や水没はさせないでください。本製品は防水性を考慮した構造となっておりますが、長時間にわたり水がかかる場所での使用はお控えください。また、濡れた手で接続端子などの脱着は行なわないでください。本体の発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。●モニター本体やバックカメラなど、本製品の各部品への内部浸水・結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。補修部品の設定があるものは適宜ご購入ください。
 分解禁止	●分解、改造をしないでください。火災、怪我、感電、故障の原因となります。故障の場合は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。	 その他	●乳幼児の手の届かない場所に保管してください。付属品を誤って飲み込んだり、怪我の原因となります。●本製品はiPhone8以降、Android11以降でワイヤレス接続が可能です。●有線接続はiPhone8以降/Android10以降に対応しています。●バックカメラに録画機能はありません。予めご了承ください。●本製品を使用中は、AndroidAuto、AppleCarPlayの制御により、インカム通話を行なえません。●部品の交換、補修部品の購入につきましては、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。●故障、検査などで本製品をお預かりする際、ご返送までに要する期間の代替機器の貸出しは一切行なってありません。あらかじめご了承ください。●本製品の各部品は、改良のため予告なく外観、仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

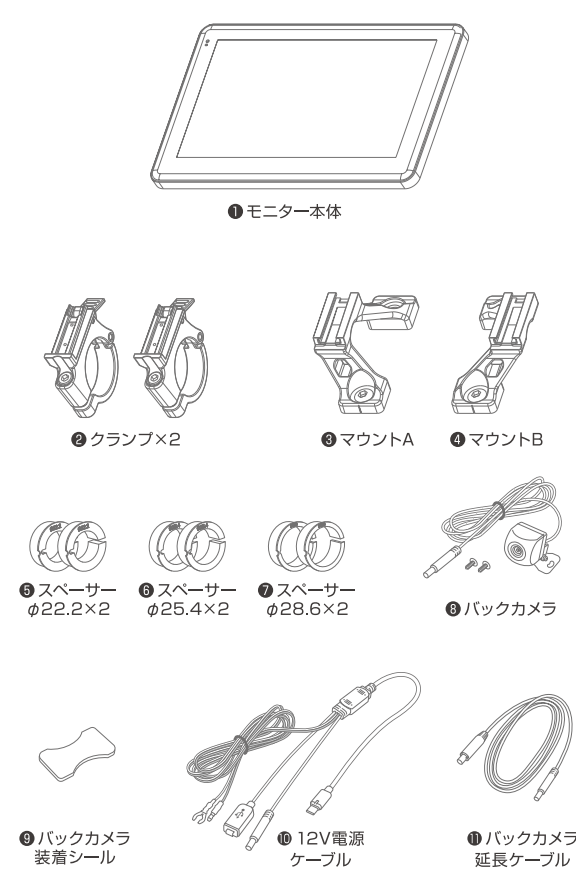
⚠️注意

 実施	●使用中、保管時に異臭、発熱、変色、変形などが発生した場合は、ただちに使用を中止し、弊社またはお買い求めの販売店にご連絡ください。●高温多湿になる場所、熱器具などの近くでの使用放置は避けてください。本体の変形、発熱、破裂、発火、感電、内部結露、故障の原因となります。●この商品を取り付けた車両をガレージなど室内保管していた場合でも、温度と湿度、水蒸気の関係によっては本製品の各部品内部に結露が発生することがあります。そのまま使用すると発熱、破裂、発火、感電、データ消失、破損、故障の原因となります。本製品の各部品への内部浸水・結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。●補修部品を適宜ご購入ください。●本製品の各部品は、走行中に落下しないように車両へ確実に取り付けをしてください。●本製品の各部品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。●本製品の各部品に油類を付着させないでください。ガソリンやオイルなどが付着すると、表面の劣化や故障の原因となります。●本製品の各部品に無理な力をかけないでください。可動範囲には限度があり、無理に力をかけると破損や故障の原因となります。●接続コネクタは、コネクタ部を持って正しい向きで確実に抜き差ししてください。誤った向きで差し込み、ケーブルを引っ張ったりすると、端子、配線の破損や故障の原因となります。●本製品は、DC12Vのバイク専用部品です。他の用途、車両には使用できません。また、本体と車両を接続する際は、必ず付属の12V電源ケーブルまたはオプションPDケーブルをご使用ください。●一部の運転支援システム装着車の場合、取り付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取り付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。●本製品は日本国内のみ使用可能です。海外では使用できません。
 法令違反	●本製品をイタズラなどの目的で使用しないでください。個人情報保護法に抵触する恐れがあります。また、使用方法によっては他者のプライバシーなどの権利を侵害する恐れがあります。法令違反や権利侵害に関わる行為につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。●走行中に画面を2秒以上注視しないでください。
 水ぬれ禁止	●水がかかる場所への放置や水没はさせないでください。本製品は防水性を考慮した構造となっておりますが、長時間にわたり水がかかる場所での使用はお控えください。また、濡れた手で接続端子などの脱着は行なわないでください。本体の発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。●モニター本体やバックカメラなど、本製品の各部品への内部浸水・結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。補修部品の設定があるものは適宜ご購入ください。
 その他	●乳幼児の手の届かない場所に保管してください。付属品を誤って飲み込んだり、怪我の原因となります。●本製品はiPhone8以降、Android11以降でワイヤレス接続が可能です。●有線接続はiPhone8以降/Android10以降に対応しています。●バックカメラに録画機能はありません。予めご了承ください。●本製品を使用中は、AndroidAuto、AppleCarPlayの制御により、インカム通話を行なえません。●部品の交換、補修部品の購入につきましては、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。●故障、検査などで本製品をお預かりする際、ご返送までに要する期間の代替機器の貸出しは一切行なってありません。あらかじめご了承ください。●本製品の各部品は、改良のため予告なく外観、仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

ご使用上の注意事項

- ・本製品をご使用の際は、湿気や高温(60℃以上)など極端な温度変化のある環境下を避けてください。また、各部品を高温や直射日光や強い紫外線に当たる場所に長時間置かないでください。機器が変形したり、過熱し損傷する恐れがあります。
- ・本製品をご使用の際は、インカムを同時に2台以上接続しないでください。また、インカムとスマートフォンをペアリングしないでください。動作が不安定になる場合があります。
- ・本製品をご使用の際は、スマートフォンを同時に2台以上接続しないでください。動作が不安定になる場合があります。
- ・バックモニター使用中はインカムで曲送り等の操作は行なえません。
- ・本製品を清掃する際は、電源をOFFにして12V電源ケーブルを抜き、綿くすが出ない柔らかい布で機器外部を拭いてください。バックカメラは、あらかじめ汚れやゴミを取り除いたうえで、適切なクリーニングクロス(めがね/レンズ拭き)で丁寧に作業してください。
- ・本製品は絶対に分解、改造、機器に変更を加えたりしないでください。また、付属の12VケーブルやオプションのPDケーブル以外のケーブルを使用しないでください。こうした行為は製品の保証を無効にするとともに、機器に損害を与え、更には人や財物に損傷を与える恐れがあります。
- ・本製品の各部品を他の可燃性の液体、気体または他の爆発物と一緒に置かないでください。
- ・モニター画面に必要なものを置いたり、物を落とさないようにしてください。
- ・モニターのタッチパネルは静電式です。タッチパネル対応のグローブをご利用ください。
- ・インカム同士をペアリングする際は、電波干渉を避けるためモニターの電源を切ってください。
- ・GPS機能を持つ製品を本製品の近くに設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・バックカメラのレンズは傷付きやすいため、尖った物でレンズに触れないでください。盗難防止のため、本製品の各部品を人の目や手に触れやすい場所には設置しないでください。
- ・雨天の際は、ご使用後すぐに本製品の各部品を乾かしてください。
- ・水没等による故障は、保証期間内であっても保証致しかねます。
- ・電源を分岐して使用している場合や車両のバッテリーが劣化している場合などは、安定動作に必要な電流が確保できず、作動が不安定になる、または作動を停止することがあります。
- ・本製品の保証期間は新品購入日から1年間です。本書に記載された内容をよく理解して正しくお使いください。保証修理につきましては、35ページの保証規定にのっとり対応させていただきます。保証対象や適用の除外など、あらかじめご確認ください。

商品内容



地図アプリについて

iPhoneの場合はApple純正MAP、Androidの場合はGoogleMAPを推奨します。

Apple CarPlay/AndroidAutoについて

動作に関する質問は、Apple CarPlayの場合はAppleへ、Android Autoの場合はGoogle LLCへお問い合わせください。

- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、デイトナはライセンスに基づいて使用しています。
- iPhoneは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の登録商標です。iPhoneの登録商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- AppleCarPlay、SiriはApple Inc.の登録商標です。
- Android、Android AutoはGoogle LLCの登録商標です。

目次

- 商品内容 p.3
- 各部名称 p.5
- 取付方法 p.6
 - 配線 p.7
 - バックカメラ接続 p.8
 - モニタークランプ p.10
- インカムとペアリング p.14
- iPhoneとペアリング p.16
- Androidとペアリング p.18
- 音声操作 p.20
- バックモニター p.21
- 各種設定 p.22
 - 言語設定 p.23
 - 時計設定 p.23
 - 画面設定 p.24
 - 音設定 p.26
 - 端末情報 p.27
- ファームウェアアップデート p.28
- オプション品/補修品 p.29
- Q & A p.30
- 故障かな?と思ったら p.32
- 製品仕様 p.34
- 保証 p.35



各部名称

照度センサー

Apple CarPlay

スマホペアリング

インカムペアリング

プラスボタン

モニターの音量を上げる

マイナスボタン

モニターの音量を下げる



時計

設定

Android Auto

バックモニター

電源ボタン

1回押し ... バックモニター/
ホーム切り替え

長押し ... 画面を消す



取付方法

本製品の車両への取り付け作業／使用を開始する前に、電源を入れインカム・スマホとのペアリングやバックモニターが正常に作動するか確認してください。

※確認作業を行わず本製品を使用したことにより発生した不具合につきましては、保証対象外とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

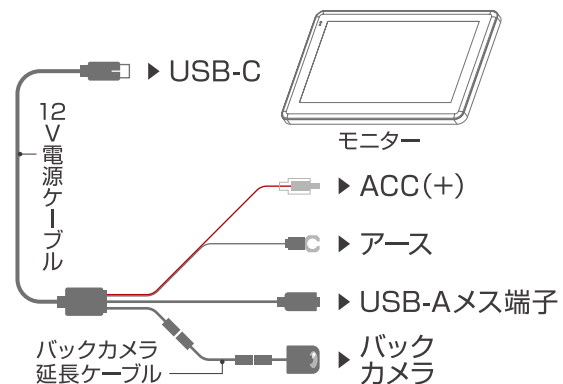
モトスマートモニターを取り付ける際は、不用意にエンジンがかからないよう、必ずエンジンキーを抜き、車両のバッテリーのマイナス端子を外してから作業してください。

取付手順

- ① 配線 ▶ p.7
- ② バックカメラ接続 ▶ p.8
- ③ モニタークランプ ▶ p.10



各部の接続



取付方法 - ① 配線



1 12V電源ケーブルを車体に配線



モニターをクランプするハンドル周りに、USB-C端子を配置します。ACC(+)
アース端子をバッテリー付近まで配線します。

※車種によりタンクなどを外す場合があります。

2 ACC電源に接続



ACC(+)
アースを電源に接続します。アクセサリ電源ユニット(D-UNIT等)の使用を推奨します。

※必要電力3A ※車種により接続方法が異なります。

取付方法 - ② バックカメラ接続

1 12V電源ケーブルとバックカメラ延長ケーブルを接続



12V電源ケーブルと、バックカメラ延長ケーブルを接続します。テープ等で抜け対策を推奨します。

※テープは付属しません。

2 バックカメラを車体に取り付け



カメラは必ず装着面を上にして貼り付けてください。

カメラを取り付ける部位を脱脂し、バックカメラ装着シートを使用し、カメラを貼り付けます。

3 バックカメラ延長ケーブルとバックカメラを接続



バックカメラと、バックカメラ延長ケーブルを接続します。テープ等で抜け対策を推奨します。

※テープは付属しません。

4 バックカメラを固定



バックカメラ落下防止のため、付属のビスで車体に固定します。

※ビスで固定するため、車体に小さな穴が開きます。

取付方法 - ③ モニタークランプ



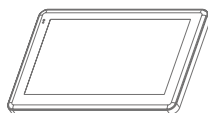
ハンドルの取り付け幅により取り付け手順が異なります。

取り付け幅が **37-103mm** の場合 ▶ p.11の手順から、

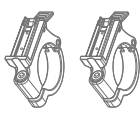
取り付け幅が **85-150mm** の場合 ▶ p.12の手順から取り付けしてください。



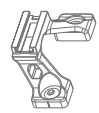
取り付け使用パーツ



① モニター本体



② クランプ×2



③ マウントA



④ マウントB



⑤ スペース
φ22.2×2

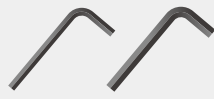


⑥ スペース
φ25.4×2



⑦ スペース
φ28.6×2

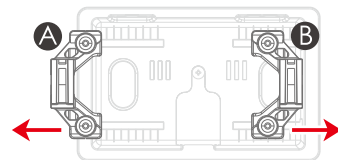
必要工具(付属しません)



▲六角レンチ 3mm / 4mm

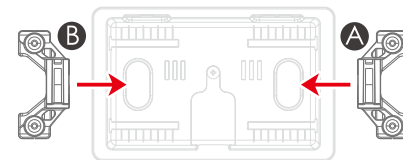
1

マウントAとBを外す



2

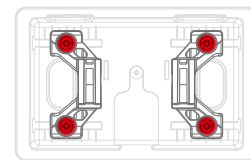
AとBを左右逆に差し込む



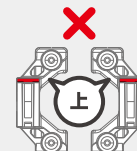
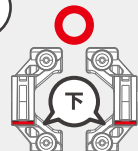
ボルト
落下注意

3

ボルトを4箇所**仮締め**する

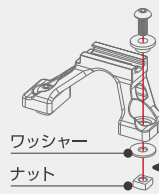


p.12へ



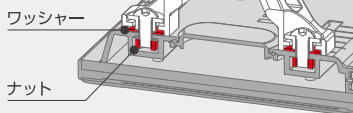
※マウントは上下の向きが決まっています。

※くぼみを下にし、の形がA の形がBのマウントです。



ワッシャー
ナット

取付断面図



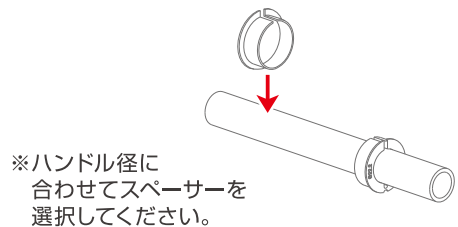
ワッシャー
ナット

※マウントの◎の位置をモニターに差し込んでください。

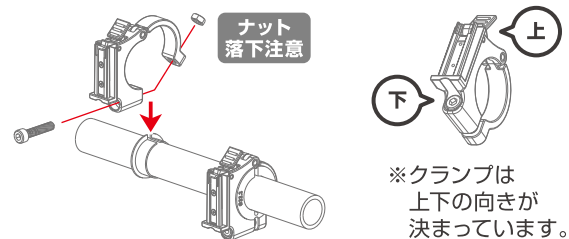
取付方法 - ③ モニタークランプ



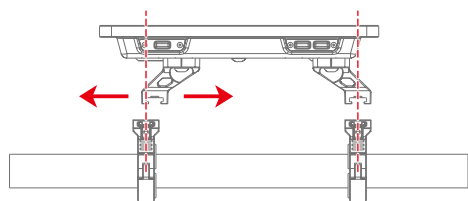
1 スペースバーをバーに取り付ける



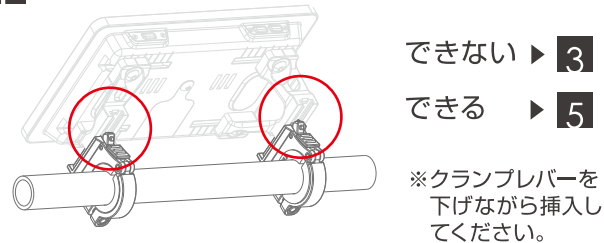
2 クランプを取り付け**仮締め**する



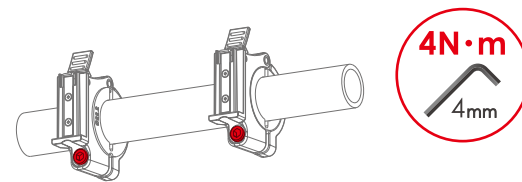
3 クランプとマウントの位置を調整



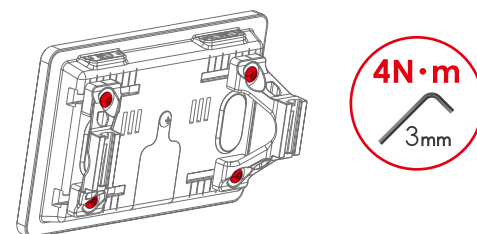
4 モニターが装着できるか確認



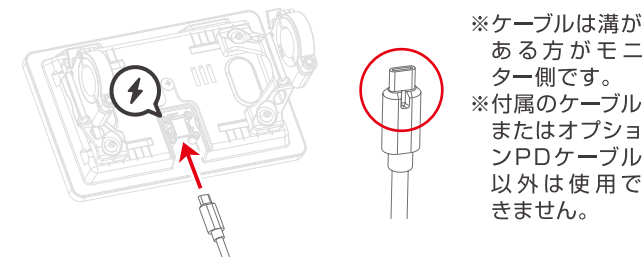
5 クランプを**本締め**する



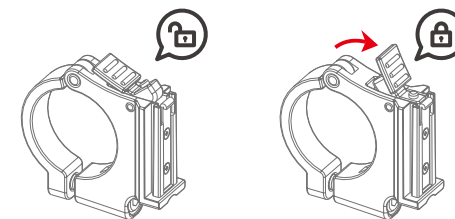
7 マウントを**本締め**する



6 電源ケーブルを差し込み、クランプへ装着



8 クランプのレバーを上げてロックする

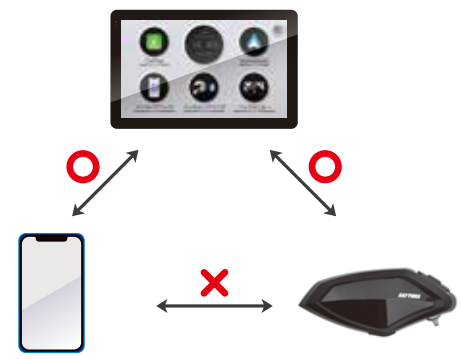


インカムとペアリング



❗はじめに

モトスマートモニター使用時は、動作が不安定になるためインカムとスマホをペアリングしないでください。
すでにペアリングしている場合、スマホのBluetoothからインカムのペアリング情報を削除してください。



1 インカムをペアリングモードにする



ペアリングモードの方法は、お使いのインカムの取扱説明書をご確認ください

2 インカムペアリングをタップ



3 ペアリングをON ●の状態 インカムをタップして完了



インカムが接続されると、表示の色がグレーからオレンジになります。

iPhoneとペアリング



1
スマホペアリング
をタップ



ペアリングをON
にする



2
iPhoneの設定を
タップ



3
Bluetoothをタップ



4
MOTO Phone
をタップ



接続先を間違えないよう
ご注意ください。
○ MOTO Phone
× MOTO headset
※モニターによって4桁のシリアル
ナンバーは異なります。

5
ペアリングをタップ



6
許可をタップ



※許可をしなくてもCarPlay
は使用できます。

7
CarPlayを使うを
タップ



8
ペアリング完了



次回
起動時から
Apple CarPlayに
自動で接続
されます

Androidとペアリング

お使いの機種によって、
スマートフォンの設定画面は異なります。



▶ Phone pairing - Android



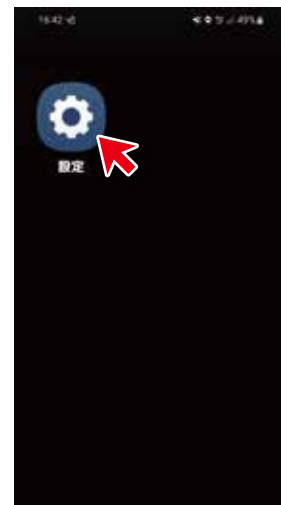
1
スマホペアリング
をタップ



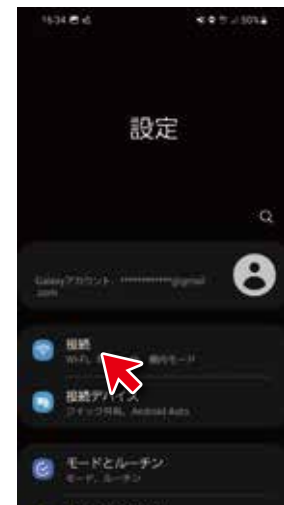
ペアリングをON
にする



2
Androidの設定を
タップ



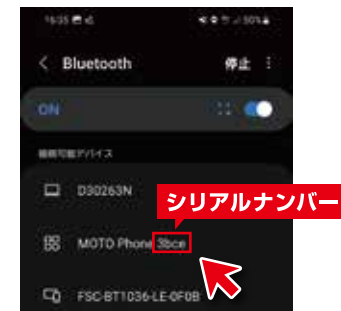
3
Bluetoothの
接続画面を開く



4
Bluetoothをタップ



5
MOTO Phone
をタップ



接続先を間違えないよう
ご注意ください。

○ MOTO Phone
× MOTO headset

※モニターによって4桁のシリアル
ナンバーは異なります。

6
ペアリングをタップ



7
ペアリング完了



次回
起動時から
Android Autoに
自動で接続
されます

!
Android Autoが
起動しない場合

アンドロイドスマホ
のBluetooth覧か
ら「ペアリング済の
デバイス」に表示
されている「MOTO
Phone 0000」を
タップしてください。



音声操作



DT-01またはDT-E1をお使いの場合
Mボタンを2秒押すとSiri/Googleアシスタントが起動し音声入力が可能になります。



他社インカムについて

ペアリングや動作に関しては、お使いのインカムの取扱説明書をご確認ください。



地図アプリについて

iPhoneの場合はApple純正MAP、Androidの場合はGoogleMAPを推奨します。



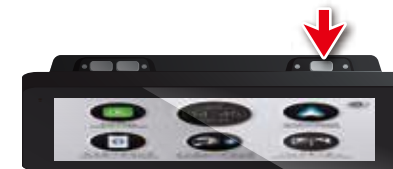
Apple CarPlay / Android Autoについて


動作に関する質問は、Apple CarPlayの場合はAppleへ、Android Autoの場合はGoogle LLCへお問い合わせください。

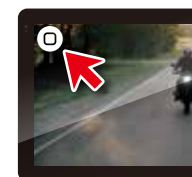
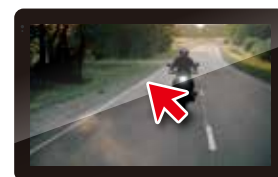
バックモニター



1 バックモニターをタップ、または本体の電源ボタンを短く押して起動



2 画面をタップし  のアイコンをタップ、または本体の電源ボタンを短く押して終了
(バックモニターへ切り替える前の画面に戻ります)





または



各種設定



ホーム画面の設定ボタン  をタップし、設定画面を開きます。
 なお設定画面の戻るボタン  をタップすると、ホーム画面に戻ります。
 ※設定変更した一部内容は、モトスマートモニターの画面のみに反映されます。
 ※Apple CarPlay / Android Autoの画面には反映されません。



言語設定
▶ P.23



時計設定
▶ P.23



画面設定
▶ P.24 - 25



音設定
▶ P.26



端末情報
▶ P.27



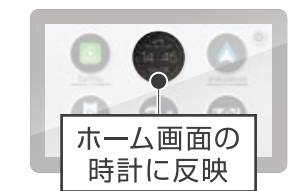
言語設定

モニターの表示言語を日本語/英語に変更できます。(オレンジが選択中の言語です)
 ※Apple CarPlay / Android Autoの画面の表示言語に設定は反映されません。



時計設定

ホーム画面の日付・時刻合わせや、12時間/24時間表示を変更できます。
 ※Apple CarPlay / Android Autoの画面にはスマホの時計が表示されるため、この設定は反映されません。
 ※スマートフォンとは同期していません。個別に設定が必要です。

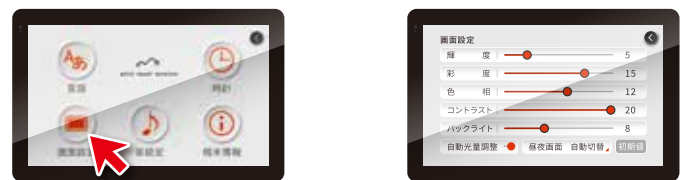


各種設定



画面設定

画面の輝度/彩度/色相/コントラスト/バックライトを変更できます。また周囲の明るさを感じし、自動で調整もできます。



自動光量調整

ON にすると、周囲の光量に合わせて自動で画面の明るさを調整します。



昼夜画面

画面の色を変更できます。自動切替がONの場合は、昼/夜画面が周囲の明るさに合わせて切り替わります。



各種設定



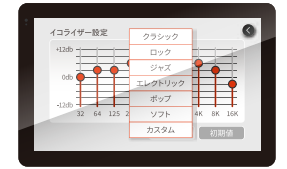
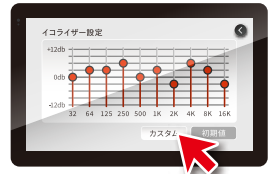
音設定

モニターからインカムへ送られる音量やイコライザーを調整できます。
音量は画面のスライダーバーまたはプラス・マイナスボタンで調整できます。



イコライザー

プリセットから選択、またはご自身で好みの音質に調整できます。



一度調整した設定は、プリセットのカスタムとして1件のみ保存されます。

端末情報

端末のシリアルナンバーなどを確認できます。



初期化

工場出荷状態に初期化され、ペアリング情報、各種設定した項目がリセットされます。



※ファームウェアバージョンは初期化されません。

アップデート

モトスマートモニター公式webサイトから専用ファームウェアをダウンロードしアップデートします。

<https://motosmartmonitor.daytona.co.jp>

- 1** モトスマートモニターwebサイトへ
上記URLよりwebサイトへアクセスします。
- 2** 専用ファームウェアをダウンロード
USBメモリにダウンロードしてください。
- 3** モニター本体に接続
12V電源ケーブルのUSB-Aメス端子に、USBメモリを差し込みます。
電源ボタンを押したままモニターを起動します。
- 4** アップデート開始
アップデート完了まで電源ケーブルを抜かないでください。



詳しくは、公式webサイトをご確認ください。

オプション品

■ PDケーブル

PD(パワーデリバリー)からの
給電が可能になります。



品番:23335

■ ガラスフィルム

専用設計のフィルムで、
画面をキズ・ほこりから守ります。



品番:23292

■ サンシェード

日除けで画面を見やすく。
万が一の落下時には衝撃を吸収。



品番:23338

補修品

■ 12V電源ケーブル



品番:23306

■ スペーサー φ22.2 (1個)



品番:17602

■ スペーサー φ25.4 (1個)



品番:17604

■ スペーサー φ28.6 (1個)



品番:17606

Q & A

Q モトスマートモニターとスマートフォンを有線で接続できますか？

A 接続できます。
アップデート用USB-Aメス端子に、別途USB-Cケーブル/Lightningケーブルを用意して接続してください。
※対応スマホ：iPhone8以降 / Android10以降。
※有線接続でもBluetoothは使用します。

Q インカム通話しながら、モニターのナビ音声を聞けますか？

A 同時に音声は聞けません。
Apple CarPlayとAndroid Auto側の制御により、インカム通話中にモニターの音声は聞けません。

Q 12Vケーブルにヒューズは付属していますか？

A ヒューズは不要なので、付属していません。
電源ケーブル内部にヒューズと同等の役割をする逆接防止機構が内蔵されています。

Q スマホのデータ通信を抑えるためにポケットwi-fiは使えますか？

A 無線：併用できません。有線：併用できます。
無線の場合：モニターとスマホの接続にwi-fiとBluetoothを使用するため、ポケットwi-fiとの併用はできません。
有線の場合：ポケットwi-fiを使用できます。※有線でもBluetoothは使用します。

故障かな?と思ったら

はじめに **1** モニターを再起動してください **2** インカムを再起動してください **3** スマホを再起動してください

? 電源が入らない

- ! ①ケーブルを正しい向きで奥まで差し込んでください。^{*1} ▶p.12
- ②起動に必要な電力(12V3AまたはPD5V/3A 15W)を確保してください。

? インカムから音が聞こえない

- ! ①インカムペアリングの「ペアリング」がONになっているかご確認ください。▶p.15
- ②ペアリング済のデバイスから、ペアリングしたインカムをタップし再接続してください。
- ③モニターを初期化(▶p.27)し、インカムとスマホ側のペアリング情報を削除してください。^{*2}
- ④再度ペアリングをしてください。▶p.14 - p.15

? インカムの接続が頻繁に切れる

- ! ①インカムとスマホを直接ペアリングしていないかご確認ください。▶p.14
- ②モニターを初期化(▶p.27)し、インカムとスマホ側のペアリング情報を削除してください。^{*2}
- ③再度ペアリングをしてください。▶p.14 - p.15

? モニターを起動しても、AppleCarPlay / AndroidAutoの画面にならない

- ! ①スマホペアリングがONになっているかご確認ください。▶p.16 - p.19
- ②スマホのwi-fiとBluetoothがオンにしてください。
- ③スマホのバージョンが対応しているかをご確認ください。▶p.34
- ④モニターを初期化(▶p.27)し、インカムとスマホ側のペアリング情報を削除してください。^{*2}
- ⑤再度ペアリングをしてください。▶p.14 - p.15

※1 ケーブル抜け防止のため、差し込み口が硬くなっています

※2 インカムのペアリング情報削除の方法は、お使いのインカムの取扱説明書をご確認ください

製品仕様

サイズ	モニター本体	縦115mm × 横182mm × 厚さ24mm
	画面	7インチ画面(LCD)
重量	モニター本体	約520g
	クランプ込み	約680g
電源/消費電力		ACC・アース / 12V3A・PD
素材	本体ケース/クランプ	アルミ
	画面	ガラス
Bluetooth		Ver. 4.2
インカム接続		対応 (HSP / HFP / A2DP / AVRCP)
防水性能		IP66相当(本体・バックカメラ)

照度センサー		あり
カメラ	画像解像度	1280 × 720
	有効画素数	220万画素
	視野角	110°
	F値	F2.2
本体脱着		ワンタッチで取り外し可能
取り付け対応幅		約37mm - 150mm
対応ハンドル径		φ22.2 / 25.4 / 28.6
対応スマホ	無線	iPhone8以降 Android11以降
	有線	iPhone8以降 Android10以降

保証

商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

- 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
- 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。
※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。
- 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

転載禁止

本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止

※記載されている各種名称・会社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。なお本文中ではTMや®などの記号を記載しない場合があります。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を持って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>

■保証修理の受付について
お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

